

2021

東京女子医科大学 看護学部

Tokyo Women's Medical University
School of Nursing



至誠と愛

人は嬉しいときに笑みがこぼれ、悲しいときに涙がこぼれるように
人のからだと心は常に一体です
人のからだも、心も、そのすべてをみることに
それが看護です

ここで学ぶのは、看護技術・知識だけではありません
人間を知り、愛を学ぶのです

誠実さと、人を慈しむ心を持ち人間を愛し、
そして愛される人間として自立した看護師になってもらいたい

私たちの理念、「至誠と愛」に込められた思いです



創立者 吉岡 彌生

沿革

1900年	東京女医学校創立
1912年	財団法人東京女子医学専門学校設立 東京女子医学専門学校開校
1930年	附属産婆看護婦養成所開設(昭和22年廃止)
1944年	東京女子厚生専門学校(保健婦養成)開校(昭和26年閉校)
1947年	財団法人東京女子医科大学予科認可 東京女子医科大学予科開設
1950年	東京女子医科大学医学部開設
1951年	学校法人東京女子医科大学認可 附属看護学院(乙種看護婦養成)開設
1952年	東京女子医科大学開校
1953年	附属看護学院と准看護学院に改称(昭和48年廃止)
1958年	大学院医学研究科開設
1965年	附属高等看護学校開校
1969年	看護短期大学開校(平成13年閉校)

1972年	附属第二高等看護学校開校 (昭和52年附属第二看護専門学校に改称)
1975年	看護短期大学専攻科(助産婦養成)開設
1977年	附属高等看護学校を附属看護専門学校に改称(平成2年閉校)
1995年	附属第二看護専門学校を看護専門学校に改称
1998年	看護学部開設
2001年	大学院医学研究科先端生命医科学系専攻設置
2002年	大学院看護学研究科博士前期課程開設
2004年	大学院看護学研究科博士後期課程開設 看護学部認定看護師教育センター開設
2008年	先端生命医科学センター開設
2009年	男女共同参画推進局開設
2010年	統合医科学研究所開設 東京女子医科大学・早稲田大学大学院共同教育課程開設 医療人統合教育学習センター開設
2012年	臨床研究支援センター開設

本学の建学精神

東京女子医科大学は、1900年(明治33年)に創立された東京女醫學校を母体として設立された。東京女子医科大学の創立者である吉岡彌生は、1952年(昭和27年)新制大学設立に際し、東京女醫學校創立の主意をもって建学の精神とした。その主旨は、高い知識・技能と病者を癒す心を持った医師の育成を通じて、精神的・経済的に自立し社会に貢献する女性を輩出することであった。新制大学設立時の学則には「医学の蘊奥(うんおう)を究め兼ねて人格を陶冶し社会に貢献する女性医人を育成する。」と記されている。

建学の精神に基づく医療人育成の場として、1998年(平成10年)度より新たに看護学部が新設された。医療を行うものが学ぶ学府として、現在の東京女子医科大学の使命は、最良の医療を実践する知識・技能を修め高い人格を陶冶した医療人および医学・看護学研究者を育成する教育を行うことである。大学建学の精神に基づき、大学教育では社会に貢献する女性の医療人を育成する。

教育の目的

本学部は、建学の精神に基づき、変動する社会情勢の中で看護の役割を認識し、責任を自主的に果たし得る看護実践者を育成する。

すなわち、いかなる状況下においても、医療倫理を遵守し、至誠と愛の精神に基づいて行動できる看護職者としての基礎を確立することを目的とするものである。

さらに、本学部の教育は、看護の専門性を追求し、看護学の発展に寄与できるための基礎を養うものである。



TWMUの目指すもの

アドミッション・ポリシー

東京女子医科大学では、女子に医学ならびに看護学の理論と実際を教授し、創造的な知性と豊かな人間性を備え、社会に貢献する女性医療人を育成するとともに、深く学術を研究し、広く文化の発展に寄与できる人材の養成を目的とします。

本学の目的をふまえて看護学部では、多様な文化に柔軟性と創造性をもって受け入れつつ、科学的思考と人間性に基づく優れた看護実践者を養成することを旨とします。そのため医学部との合同校舎という恵まれた環境で高齢多死化社会を見据えた地域医療と先進的医療を学び、保健医療福祉チーム医療による医療・ケアの継続性について探求します。

未来に向かって思考し主体的に取り組む姿勢を育てるため、本学の教育は学生自身が問題意識をもち、自らの力で知識と技術を発展させていくことを期待しています。

そのため本学では、幅広い視野を身につけ、自ら能力を高め、問題を解決していこうとする意欲に燃えた学生に広く門戸を開いています。

入学者の選抜において、試験問題の内容は高等学校できちんと学び、身につけた力で解くことのできる基礎的なものであり、高等学校教育段階にお

いて達成を目指すものと同等です。入学後の教育に十分に対応できる資質として、文系・理系にとらわれず幅広く学習し、国際的な広い視野と外国語の基礎的能力を備えていることを重視します。そのため、知識を詰めこむことよりも、持っている知識を関連づけて解を導く能力の高さを重視します。東京女子医科大学は、志望する皆さんが以上のことを念頭に、高等学校までの教育から学業のみならず部活動やボランティア活動など、できるだけ多くの経験から、できるだけ深く学ぶよう期待します。

看護学部が求める入学想像

1. 看護への強い関心を有し、医療人として社会に貢献する意欲の高い人
2. 主体的に学ぶ姿勢と、自ら問題を発見し解決していく態度を備えている人
3. 豊かな感性を備え、人間関係を育む力を有している人

カリキュラム・ポリシー

変動する社会の中で看護の役割を認識し、責任を自主的に果たし得る看護実践者を育成するために4つの目指す人材像を掲げています。

1年次から2年次は、看護学の基礎となる理論や方法論の学習に偏ることなく、多くの科目を学生の興味関心に応じて選択できるようにしています。「教育学概論」、「倫理学A・B」、「哲学A・B」、「医療人のための経済学A・B」などの科目、「初級ドイツ語I・II」、「初級中国語I・II」、「初級韓国語I・II」、「国際看護論I・II」等の語学と国際性を学びます。また、本学の特性である女性医療職の育成として「女性とジェンダー」、「文化人類学」などを通じて、「多様化する社会で生きぬく力をもつ人」を育てます。2年次3年次では、看護の基礎となる病態学や基礎医学の科目、看護実践学として看護専門科目の講義、演習、実習を通して「科学とアートを融合した看護を実践する力」を育みます。年次が進むにつれて看護の対象として個人、家族、集団、地域へと視野を広げるとともに、看護職の生涯発達の視点として「キャリア発達論I・II・III」で「専門職として自己成長する力」を育みます。さらに医学部・早稲田大学との協働教育科目や「地域包括ケア概論」「地域包括ケア連携論」を通じて「地域・人・組織を繋ぐ力をもつ人」を育みます。社会のグローバル化や共生社会にむけて広い視野から思考できるように、1年次から海外研修や海外からの学生と交流する機会を「国際看護コミュニケーションI・II・III」と

して設置します。

4年間を通じての学習支援方法として、すべての科目はアクティブラーニング方式で行い、学生自身の学習スキルの向上が図れるようにします。また学生自身の学修マップを描きながら自己の課題を明確にするとともに学修の歩みを可視化するポートフォリオを活用し、学生と教員が共に学び続ける体制を維持します。

看護職として生涯にわたる幅広いキャリア形成として看護師国家試験受験資格のほか、保健師国家試験受験資格や養護教諭一種免許の資格を得る選択コースも設置しています。

このように本看護学部は、「至誠と愛」の教育理念を基盤にしたカリキュラム・ポリシーをもって、以下の人材を育成することを目指します。

1. 多様化する社会で生きぬく力をもつ人
2. 科学とアートを融合した看護を実践する力をもつ人
3. 地域・人・組織を繋ぐ力をもつ人
4. 専門職として自己成長する力をもつ人

ディプロマ・ポリシー

1. 豊かな人間性を育み、生活者としての人間を理解する基礎能力を有する。
2. 多様な価値観を受容し、国際的な視野に立って思考・活動できる基礎能力を有する。
3. 人間を成長発達する存在として捉え、看護学に基づき系統的に理解し、健康維持・増進・回復、疾病予防と回復にむけて働きかける能力を有する。
4. 看護の基本技術を身につけ、人間関係の基盤形成と科学的思考に基づいた看護実践能力を有する。
5. 地域における保健・医療・福祉・教育等の関係者と連携し、チーム医療を主体的かつ協調的に担う能力を有する。
6. 看護学に必要な研究の基礎能力を身につけ、現状の課題を発信する能力を有する。
7. 専門職としての倫理観を育み、自己の能力を評価し、女性医療人として生涯発達しつづける能力を有する。

Message

理事長メッセージ

東京女子医科大学は、明治33年(1900)に吉岡彌生先生によって創立された東京女醫學校を母体として設立されました。そして、本学の看護教育の歴史は、昭和5年(1930)に開設された附属産婆助産婦養成所から始まり、昭和44年(1969)に看護短期大学が開校したのち、平成10年(1998)に看護学部となり現在に至ります。彌生先生はじめ先人の築かれた歴史と伝統を継承し、本学は令和2年(2020)12月に創立120周年(看護教育は90周年、看護学部としては22周年)を迎えました。

本学の建学の精神は、昭和27年(1952)大学昇格時の学則に記されている「医学の蘊奥^{うんおく}を究め兼ねて人格を陶冶し社会に貢献する女性医人を育成する」であり、この建学の精神を実行し具現化するための本学の理念が「至誠と愛」であり、本学の教育・研究・診療すべての要となります。

近年、看護を含む医療技術は進化のスピードも速く、さらに高度化している中で、高齢化社会の到来、人々の価値観の多様化、新たな生命倫理に関する問題提起など、様々な変化に対応できる質の高い看護職者が求められています。社会のいかなる状況下においても、医療人として常に学び続けることと、同時に人としての人格を磨き続けることが重要です。本学の理念「至誠と愛」を体現し、人々の生命に寄り添い社会に貢献できる看護師を育成してまいります。

理事長 岩本 絹子



学長メッセージ

東京女子医科大学は2020年4月医学部と看護学部と一緒に学ぶ、医看融合をコンセプトとする新校舎棟1が河田町キャンパスに完成しました。現代医療の実践に協働は不可欠で、それぞれ自分の役割に責任を持ちながら他職種の仕事内容を理解できる人材が求められます。その中核を担うのが医師と看護師ですので、このコンセプトは大きな意味を持っています。看護師等の人材確保の促進に関する法律(1992年)の後で本学看護学部は開設(1998年)され、学士教育の急増で相対的教員不足などによる看護教育の質が問われています。これに対し本学は、医看融合のコンセプトの下、両学部教員間の議論の機会を増やすだけでなく、両学部相互に教員を共有することを実施しており、また看護教育を科学的に分析する教学IR室の設置も予定しています。「至誠と愛」の理念のもと、教育プログラムのさらなる充実をはかり、広く社会に貢献する医療人を送り出しています。



学長
丸 義朗

学部長メッセージ

本学の看護教育は90年に及ぶ歴史があり、「至誠と愛」の理念に基づき、変動する社会情勢の中でも看護の役割を認識し、責任を自主的に果たしうる看護実践者の育成を目指しております。

2020年4月には、河田町キャンパスに医学部と看護学部を融合した新校舎が完成し、新カリキュラムを開始しました。チーム医療に重要な多職種連携を医学部との協働教育も交えながら学べます。先進医療と地域医療を通じて、社会の要請に応える看護師・保健師・養護教諭の育成をし、さらに大学院では助産師や専門看護師など高度看護実践者として多くの卒業生を輩出しております。

ハワイパシフィック大学やアルバーノ大学、韓国梨花女子大学との国際交流にも力を注いでおります。これら本学独自の教育環境のもとで、豊かな人間性と柔軟な思考力を養い、看護の基礎となる知識・技術を身につけて社会に貢献でき、活躍する女性医療人のリーダーとなるよう期待しております。



看護学部長
小川 久貴子

新キャンパスから次代の医療ステージを担います。

次代の高質医療を牽引する女性医療者の育成のため、新しい学び舎で次代医療の扉を開きます。
看護学部は2020年度より、4年間を通じて河田町キャンパス新校舎で学修することになりました。

「異なるものを開いてつなく」をコンセプトに、次代の女性医療人を育成する新校舎が2020年4月完成しました。

医学部と看護学部、学生と教職員、教室、学年の垣根を無くし、さらなる協働教育の学び舎が始動します。

学部・世代間の交流を通し、より広い視野に立ち、思考し、最善な看護を展開できる自立した医療人の育成を目指します。



彌生記念教育棟



巴研究教育棟

彌生記念教育棟

医学部と看護学部の連携できる協働教育が容易に行えるオープンラボ形式が採用された校舎です。教育・研究・診療の連携ができ、医学部と看護学部との共同研究・活動では校舎機能が発揮されます。校舎内には医・看・共同の講義室・実習室・教職員の研究デスク・実験エリア・会議室・図書館・PC室・学生食堂・コンビニほかを集約し、機能的校舎を実現しています。

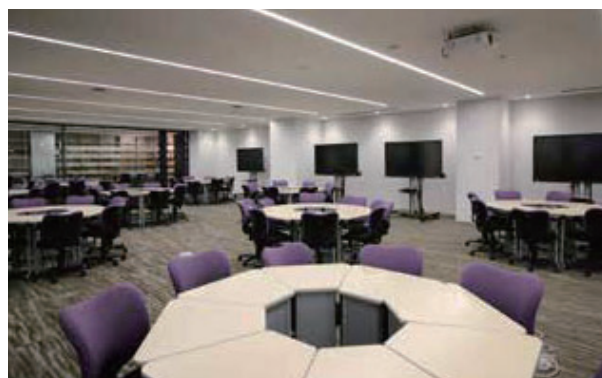
巴研究教育棟

研究・実験、実習が集中的におこなえる校舎です。臨床系研究室・共用実験室・総合研究室・学内に分散する各動物実験室の中核になる実験動物研究所ほかを設置しています。合同実験棟として役割を担える施設棟です。

●新キャンパスの概要

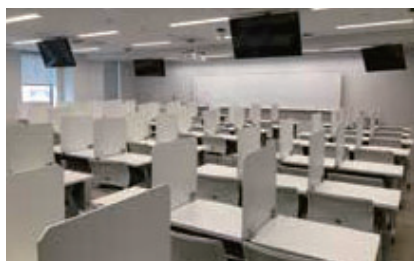


屋上テラス

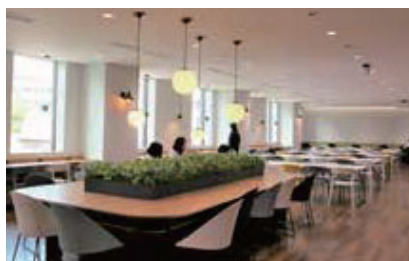


アカデミックcommons

キャンパスは歴史と豊かな緑に包まれた安らぎある空間を備えます。校舎は歴史と品格ある1号館の面影を残す情緒あるタイルデザインを用い、近隣の緑とリンクする樹林地「グリーンエッジ」が校舎を包み込みます。校舎内には、クラスメートや先生・医学部生とのコミュニケーションやフリータイムに利用できるカフェテリア・図書館(ラーニングcommons)・グリーンエッジエリアなどがあります。そして、病棟は校舎の目と鼻の先にあり、実習などでの移動に時間は掛かりませんし、身近で患者さんを感じられる環境でもあります。



看護学部講義室



カフェテリア



図書館

学びのフィールド

多様化する社会の医療ニーズに順応し、正確な判断と適切に対処できる看護実践者を育成します。

基礎科学系

人文社会科学系

臨床医学系

看護学系

- ◎基礎看護学
- ◎成人看護学
- ◎老年看護学
- ◎小児看護学
- ◎母性看護学
- ◎地域看護学
- ◎精神看護学
- ◎看護職生涯発達学
- ◎看護管理学



東京女子医科大学病院

希望する進路を選択し さまざまな看護の場で活躍

毎年、半数以上の卒業生が本学の附属病院に就職しているのをはじめ、ほかの大学病院や国公立病院、一般病院、保健関係施設など希望の道に進んでいます。大学院などへ進学をする卒業生もいます。



卒業生の就職・進路状況

本学では、生涯を通じて看護職を基盤にキャリアを積み重ねられるように教育をしています。

看護師国家試験、保健師国家試験の合格率は全国平均を上回り、卒業後は、半数以上の学生が東京女子医科大学の附属病院に就職しています。また、その他の医療機関、保健所、学校、行政などへの就職、大学院進学など多様な進路を選択しています。

将来的には専門看護師や認定看護師の資格を取得し臨床での高度実践を目指したり、看護教育機関や看護研究機関で看護教育・研究に携わるなど、様々なキャリアが開けています。

本学の教職員は、学生の希望に沿いながら、将来を見据えた進路を決定できるように、細やかな支援をしています。



看護師国家試験合格率

96.4%

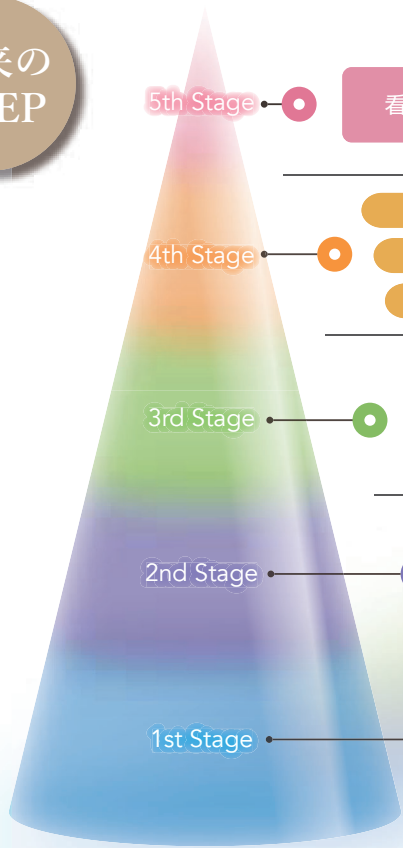
(令和元年度卒業生 実績)



TWMUの
進路支援



将来の
STEP



- 5th Stage**
- 看護研究機関
 - 看護教育機関
 - 臨床における高度実践

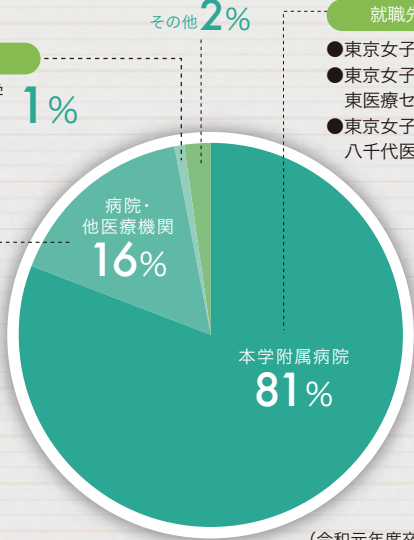
- 4th Stage**
- 修士・博士学位 所定のコースを履修し単位を修得した者
 - 専門看護師受験資格 所定のコースを履修し単位を修得した者
 - 助産師国家試験受験資格 所定のコースを履修し単位を修得した者

- 3rd Stage**
- 東京女子医科大学病院 各附属医療施設
 - 大学院への進学
 - その他の施設

- 2nd Stage**
- 看護師国家試験受験資格 卒業生全員
 - 保健師国家試験受験資格 所定の授業科目を履修し単位を修得した者
 - 養護教諭一種免許状 所定の授業科目を履修し単位を修得した者

1st Stage 看護学部卒業
卒業生には学士(看護学)の学位が授与されます。

進学先大学院名
●東京女子医科大学大学院 1%



就職先機関名
●東京女子医科大学病院
●東京女子医科大学東医療センター
●東京女子医科大学附属八千代医療センター

就職先機関名
●他大学附属病院
●国公立病院
●一般病院

(令和元年度卒業生 実績)

就職・進学サポート

看護学生は臨地実習を体験しながら、就職希望する看護領域と適性の間で葛藤し、また大学院進学に向けた勉強法などの悩みを抱えています。本学では学生が自己実現に向けて希望する進路を選択できるよう、キャリアサポートの担当教員が常時相談に応じています。就職については、適性や今の力を判断し、将来を見据えた視野でアドバイスをを行います。大学院進学については、的確な方向へ導く指導を行います。卒業生の人生設計に関する相談にも対応し、女性の生涯を通じた多様な働き方を支援しています。



多くの専任教員による指導と豊かな実習環境

各看護領域において、専門性豊かな多くの教員による講義や演習を受けることができます。

また、先端医療設備が整った附属医療施設で実習を行い、質の高い看護スキルを身につけていきます。



臨地実習

教育体制が整った3つの附属病院での実習を中心に行っています。少人数制のきめ細かい実習指導のもと、一人ひとりの患者さんに適した看護ケアを、学生と教員がともに考えていくことができます。



カンファレンス

実習終了後には、適宜、グループでカンファレンスを行います。事例を通じたディスカッションをすることで、個別性に応じたケアについて学びを深めることができます。

豊かな実習体験

6~7人ほどで一つのグループをつくり、それぞれに一人の専任教員が付いて、きめ細かい実習指導を行っています。主体的な学びを重視しているため、学生自身が看護上の問題点や患者さんへの接し方などを考えながら実習を行い、それを教員や臨地実習担当者がフォローします。そして、「あそこはよかった」「ここは改善したほうがいい」といった指導を受けて、対象となる患者さんに適した看護とは何かを考え、実践していきます。そのため、現場に出て思考をしながら実践する力がつきます。

教員による少人数制のきめこまやかな指導体制

本学では教員による少人数での指導を行っており、学習によって生じた疑問点などを解決しやすく、恵まれた学習環境が整っています。また、附属病院に所属する医師や看護師等による講義も行われており、先進的な医療の知識や技術が学べます。

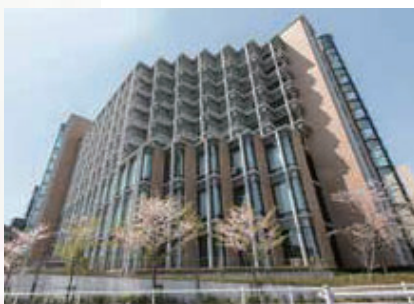


TWMUの
実習施設



本学は、以下の3つの本学附属病院をはじめ、最新設備を整えた施設で臨地実習を行います。先進的医療を提供する附属施設の看護師の質は総合的に高く、本学の教育理念を共有し看護の考え方に一貫性があり、学生も戸惑いが少なく学べます。また、実習先で働く卒業生も多く、その姿を目にでき目指す看護師像が見出しやすい環境でもあります。

東京女子医科大学病院 (東京都新宿区)



1908年の開院以来、質の高い安全な医療の提供と、次代を担う医療人の育成に努めてきました。我が国で初めて診療科を超えた横断的な疾患・臓器別センターを設置しています。約40の診療科があり、さまざまな指定・拠点の認定病院として機能し、社会的な立場でも医療貢献を果たしています。

東医療センター (東京都荒川区)



東京都北部(荒川、足立、葛飾区)の地域中核病院。19の診療科と7つの診療支援部門があり、地域、及び近隣の住民の方々の医療と健康サービスの向上を図っています。また、大学附属病院として高度医療を提供しつつ、これからの医療を担う、看護学生、医学生、研修医の育成施設としても機能しています。

附属八千代医療センター (千葉県八千代市)



急性期医療を担う高機能医療施設として、2006年千葉県八千代市に開院しました。外来機能、24時間365日体制の救急医療、小児医療、総合周産期母子医療センターを充実させた最新鋭医療機器を備える高機能病院です。さらに八千代医師会を軸に地域医療機関と連携し、かかりつけ医を支援する新たな地域医療モデルにも取り組んでいます。



豊かな人間性と広い視野をもったナースへ

看護学部の教育目標を達成するために、7つの教育の柱を設定し、それにより、各年次の教育目標に合わせて、学習が積み重ねられていくようカリキュラムが構成されています。

■表1：7つのDPに沿った授業科目

DP	1 豊かな人間性を育み、生活者としての人間を理解する基礎能力を有する。	2 多様な価値観を受容し、国際的な視野に立って思考・活動できる基礎能力を有する。	3 人間を成長発達する存在として捉え、看護学に基づき系統的に理解し、健康維持・増進・回復、疾病予防と回復にむけて働きかける能力を有する。	4 看護の基本技術を身につけ、人間関係の基盤形成と科学的思考に基づいた看護実践能力を有する。
1年次	<ul style="list-style-type: none"> ■フィットネス理論と実技 ■心理学 ●音楽 ●美術 ■生活科学論 ●生物としての人間 ●論理学 ●倫理学A ●倫理学B ●医療人のための法学A ●医療人のための法学B ●医療人のための経済学A ●医療人のための経済学B ●歴史学A ●歴史学B ●社会と人間 ●生体の化学 	<ul style="list-style-type: none"> ■英語I ●日本語表現 	<ul style="list-style-type: none"> ■人体の構造と機能 ■病態学概論 ■栄養代謝学 ■病態学I ■生体防御機構 	<ul style="list-style-type: none"> ■看護学概論 ■基礎看護学各論I ■基礎看護学各論II ■基礎看護学各論III ■基礎看護学各論IV ■基礎看護学実習I
2年次	<ul style="list-style-type: none"> ■人間関係論 ■教育学概論 ■カウンセリングの理論と実際 ●芸術表現法 ●哲学A ●哲学B ●日本国憲法 ●健康科学論 	<ul style="list-style-type: none"> ■英語II ■国際看護論I ■国際看護コミュニケーションI ●女性とジェンダー ●初級ドイツ語I ●初級ドイツ語II ●初級中国語I ●初級中国語II ●初級ロシア語I ●初級ロシア語II ●文化人類学 	<ul style="list-style-type: none"> ■病態学II ■薬理学 ■社会福祉学 ■小児病態学 ■老年病態学 ■母性病態学 ■精神病態学 	<ul style="list-style-type: none"> ■基礎看護学各論V ■成人看護学概論 ■成人看護学各論I ■小児看護学概論 ■老年看護学概論 ■母性看護学概論 ■地域看護学概論 ■精神看護学概論 ■基礎看護学実習II
3年次		<ul style="list-style-type: none"> ■英語III-1・2 (英語III-1・2のいずれか選択) ■国際看護コミュニケーションII 	<ul style="list-style-type: none"> ■健康教育学 	<ul style="list-style-type: none"> ■成人看護学各論II ■成人看護学各論III ■小児看護学各論 ■母性看護学各論 ■老年看護学各論 ■精神看護学各論 ■地域看護学各論 ■在宅看護論 ■家族看護論 ■成人看護学実習(慢性期) ■成人看護学実習(急性期) ■老年看護学実習I ■小児看護学実習 ■母性看護学実習
4年次		<ul style="list-style-type: none"> ■国際看護論II ■国際看護コミュニケーションIII ■医療英語(Medical EnglishI) ■医療英語(Medical EnglishII) 	<ul style="list-style-type: none"> ■病態学特論 ■疫学 ■医療行政・関係法規 ■保健医療行動科学 	<ul style="list-style-type: none"> ■リエゾン/精神看護 ■精神看護学実習 ■老年看護学実習II ■地域看護学実習I(在宅) ■統合実習 ■地域看護学実習II
卒業要件単位 合計127単位以上	12単位以上	13単位以上	27単位以上	57単位以上

●…選択科目 ●…保健師国家試験受験資格を得るための選択必修科目 ●…海外研修参加年次に履修および単位の認定を行います

多様な角度から講義を展開します。

人体構造・機能、各看護分野の幅広い知識を基に、科学的思考を養う教育をします。そのため、教員が講義と実習で活用できるオリジナル教材を作成するなどし、さらにアクティブラーニングを導入しています。また、能動的に学ぶ少人数でのグループワークやディスカッションなど、多角的な授業を展開しています。



質の高い看護を実践するための技術演習を行います。

演習の目的は臨地実習で担当する患者様に安全安楽に看護を提供できるようになる手技の習得です。看護実習室、スキルスラボには演習やシュミレーションの設備が備わり、グループや二人一組になって演習を行います。臨地実習に活かせる手技が身につくまで、各領域の教員が細やかで丁寧な指導にあたります。

授業の
ポイント

初年度は、「豊かな人間性を育み、生活者としての人間を理解する基礎能力を有する。」視点から、体のつくりや機能、人間関係等について学びます。2年次以降は、専門性の高い科目にシフトし、学びを進めます。4年間にわたりアクティブラーニングや医学部との協働教育を行い、自主的に課題に取り組み、チーム連携や自分のキャリアを見据えながら、専門領域へ発展していただけます。

受験生向けサイト

受験情報や大学生生活などをご紹介します。



<p>5 地域における保健・医療・福祉・教育等の関係者と連携し、チーム医療を主体的かつ協動的に担う能力を有する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ 地域包括ケア概論 	<p>6 看護学に必要な研究の基礎能力を身につけ、現状の課題を発信する能力を有する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ アカデミックスキル演習I 	<p>7 専門職としての倫理観を育み、自己の能力を評価し、女性医療人として生涯発達しつづける能力を有する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ キャリア発達論I
<ul style="list-style-type: none"> ■ 地域包括ケア連携論 ■ 学校保健● 	<ul style="list-style-type: none"> ■ アカデミックスキル演習II ■ 保健医療統計学 	<ul style="list-style-type: none"> ■ キャリア発達論II ■ 医療と人権
<ul style="list-style-type: none"> ■ 公衆衛生学 ■ 公衆衛生看護活動展開論 1● 	<ul style="list-style-type: none"> ■ 研究方法論 	<ul style="list-style-type: none"> ■ キャリア発達論III
<ul style="list-style-type: none"> ■ 災害看護論 ■ 公衆衛生看護活動展開論 II● ■ 公衆衛生看護管理論● 	<ul style="list-style-type: none"> ■ 卒業論文 	<ul style="list-style-type: none"> ■ 看護管理学 ■ 看護倫理
<p>5単位以上</p>	<p>7単位以上</p>	<p>6単位以上</p>

<p>表2</p>	<p>養護教諭一種免許取得のために必要な科目</p>
<p>1年次</p>	<ul style="list-style-type: none"> ■ 教育心理学(2)
<p>2年次</p>	<ul style="list-style-type: none"> ■ 学校保健(2) ■ 教職入門(2) ■ 教育学概論(2)★(看護の必修科目) ■ 教育課程論(2) ■ 特別支援教育概論(1) ■ カウンセリングの理解と実際(1) ■ 日本国憲法(2)
<p>3年次</p>	<ul style="list-style-type: none"> ■ 公衆衛生学(2) ■ 健康教育学(1) ■ 教育方法論(2) ■ 生徒指導論(1) ■ 道徳・総合的な時間、特別活動の理論と実践(2) ■ 教育相談(2)
<p>4年次</p>	<ul style="list-style-type: none"> ■ 養護概説(2) ■ 学校保健管理論(1) ■ 教職実践演習(養護教諭)(2) ■ 養護実習(5)
<p>看護の必修科目以外で養選科目合計</p>	<p>34単位</p>

注) 養護教諭一種免許取得のために卒業に要する単位数の他に表2の科目を履修する必要があります。
 ※2年次からは早稲田大学グローバルエデュケーションセンター開講科目が履修できます。(卒業に要する単位数に算入することはできません。)

※一部変更の可能性もあります

4年次の時間割例(10月)

	I	II	III	IV	V	VI
Monday	医療行政-関係法規	医療行政-関係法規	コミュニケーションの理論と実際(選)	コミュニケーションの理論と実際(選)	人間生活と法(選)	人間生活と法(選)
Tuesday	医療行政-関係法規	医療行政-関係法規	国際関係論(選)	国際関係論(選)	国際関係論(選)	
Wednesday	保健医療行動科学	保健医療行動科学	女性論(選)	女性論(選)	英語III(選)	
Thursday	キャリア発達論IV	キャリア発達論IV	キャリア発達論IV	パフォーマンス芸術論(選)	パフォーマンス芸術論(選)	パフォーマンス芸術論(選)
Friday	疫学	疫学	教育実践演習(養選)		文化人類学(選)	文化人類学(選)

患者さんに寄り添える
身近な看護師でありたい。

病棟実習で一人の患者さんを受け持った時、コミュニケーションを通して患者さんの人生や性格などを考えることが、病状について深めることにも繋がるのだと実感しました。今は患者さんにとって一番身近な存在であり、どんなことでも相談してもらえそうな、気持ちに寄りそえる看護師を目指して頑張っています。

4年生 光久 美鈴さん



豊かな人間性を身につけ、 個々のフィールドでの活躍を目指す！

本学では、他学年や先生とのコミュニケーションを通して相手の立場に立ち柔軟に判断できる思考力を養い、国際交流などを通して視野を広げながら、看護力を総合的に向上させます。
そして、将来の看護キャリアをしっかりとイメージしながら、看護師資格をベースにプラスアルファの資格を取得したり、大学院に進学して専門分野のスペシャリストを目指していきます。

人間育成から「始まる」未来の女性医療者

学年を超えた学びの場

「キャリア発達論」という科目では、1年生が今後のキャリアを考え、4年間を展望できるように上級生が支援することを目的に、1年から3年の3学年が一堂に会して学習する機会があります。1年生は自分の不安や希望を話し、2年生は1年生の話を共感的に聞いて支援し、3年生は1、2年生の話を聞きつつリーダーシップを発揮してチーム活動を推進するというもので、学年を超えた学生同士の交流の場となっています。



協働教育

「キャリア発達論」では、1年生は看護技術演習とテュートリアル教育の模擬授業、2年生は解剖慰霊祭参加後のワークショップ、3年生は臨地実習の中での事例検討会、4年生は生命倫理ワークショップと、薬剤師・検査技師・事務職員等の多職種を交えた事例検討会などの協働教育を行っています。コミュニケーションについて体験的に学ぶ場となると同時に、将来のキャリアをイメージする機会にもなっています。



本学での学びが活かされる資格

看護の仕事はとて幅広くこれからの社会でさまざまな形で求められています。

看護師は患者さんの治療に携わる看護ですが、保健師、養護教諭として地域で生活するさまざまな人々の健康を守り、病気を予防する看護の形もあります。

保健師国家資格

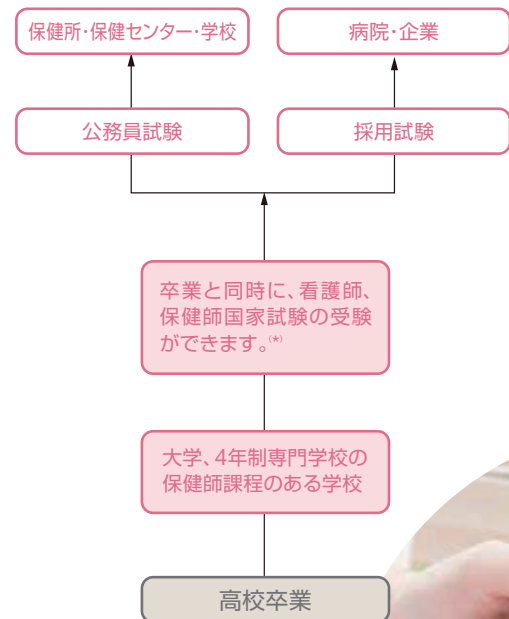
●保健師の仕事

保健師は地域住民の保健指導や健康管理を行うプロフェッショナルです。地域で生活する新生児から高齢者までのあらゆる年代の人々を対象に、健康的でその人らしい生活を送れるように支援します。高齢化や生活習慣病の増加に伴い活躍するフィールドは拡大しつつあり、保健活動の統括リーダーが求められています。

●保健師免許受験資格選択課程について^(*)

※看護師国家試験に合格する必要があります。

3、4年次に保健師の国家試験受験資格を得るための選択科目を履修できます(20名を上限として選考有り)。なお、保健師免許取得者は、申請により養護教諭二種免許(一部選択科目を履修することにより可)、第1種衛生管理者、船舶衛生管理者の資格の取得が可能で、さまざまな分野で活躍することができます。



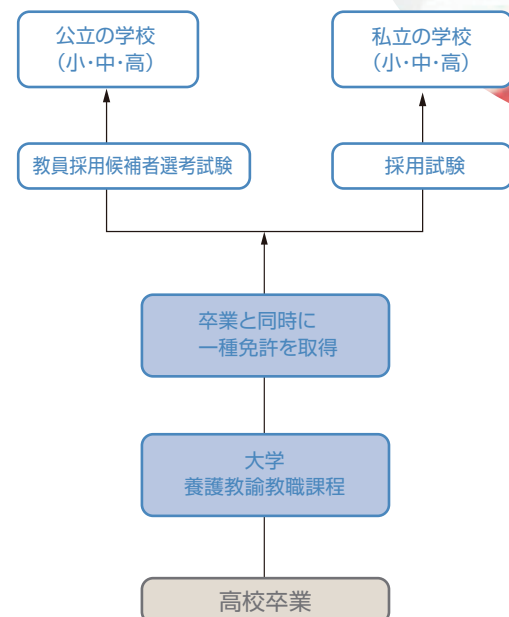
養護教諭一種免許

●養護教諭の仕事

養護教諭は、学校保健に関する専門職として、保健管理、保健教育、保健組織活動等を通して、児童生徒の健康の保持増進のために活躍しています。それだけに医療、保健、福祉、教育などに関する幅広い知識と視野が必要とされます。また、心の病を持つ子どもたちを受け止め、導いていけるような指導力と豊かな人間性も求められています。

●養護教諭一種免許取得のための履修について

本学で卒業に必要な単位と共に、教職関連科目・養護実習を修得することで養護教諭一種免許状を取得できます。教職課程を履修する学生は、学校教育についての理解、教諭としての使命感や責任感、社会性や対人関係能力、児童・生徒理解、保健・健康教育に関する指導・教育力の資質能力の向上を目指し、教職履修カルテを作成しながら学習を進めていきます。



国際交流で視野を広げ、夢を育てる

海外研修では、現地の学生と一緒に授業を受け、病院実習に参加するなど多くの刺激を受け、グローバルな視野で看護を考えることができます。海外からの研修生とも積極的に文化交流を行い、親睦を深めています。

国際交流

世界的に評価の高い3つの海外の大学と国際交流協定を結んでいます。志を同じくする海外の学生たちと交流することで、スケールの大きな看護師を目指せます。



医療が文化や社会にも関わることを知る大切さ

4年生 星田 悠さん

物事を多角的に見る力を養いたいと思い、VIAのEHCプログラムに参加しました。このプログラムでは、日本にはないアメリカの医療問題や社会問題について英語でディスカッションを行います。英語でのディスカッションということもあり不安でしたが、引率の先生から会話は言葉だけでなく、その時の状況や相手の表情、身振り、聞こえてくる単語から、相手が自分に何を伝えたいのか理解することができると教えてもらい、ポジティブに参加できました。また医学部の学生とディスカッションをしたり、スタンフォード大学のドクターや医学生と会話をし、文化の違いも医療に関わってくることで、私が今まで考えたことのない医療に関わる社会問題が多いことを知りました。この経験があったからこそ、これからの臨床実習では患者さんと家族の方たちと関わる上で、私の看護意識が変わると思いました。



● 留学先

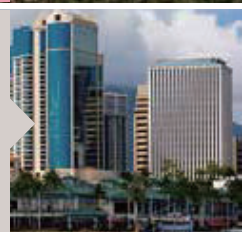
アルバーノ大学 (アメリカ)

1887年に創立されたカソリック系の女子教養大学。ウィスコンシン州の都市ミルウォーキに位置する。学生の「能力形成」を中心に据えたカリキュラムを開発、導入。そのユニークな教育方法は全米のみならず世界的にも高い評価を受けている。



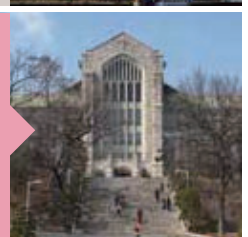
ハワイ・パシフィック大学 (アメリカ)

1965年に創立されたハワイ州最大規模を誇る私立総合大学。キャンパスは、ワイキキ、カネオヘ、マカプの3か所に分かれ、看護学部は、カネオヘのロアキャンパス。看護学部は全米中20位に位置する学部としてその優秀さを誇っている。



梨花女子大学 (韓国)

1886年に設立されたカソリック系の女子総合大学。韓国一の名門との誉れが高く、学部の学生数は1万5000人を超え、女子大としては世界最大の規模。校訓は「真・善・美」。多くの有名な政治家を輩出している。



FROM 担当 教員

世界の看護から学び、日本の看護を発信できる看護師に!

国際交流というと語学ができなくちゃいけないと思うかもしれませんが、今のままの自分で大丈夫です。なぜなら自分も相手も看護を志している人だからです。本校では海外の大学との相互交流による短期研修を実施するなど、国際活動を活発に行っています。短期研修には希望者全員が参加できるプログラムと事前に面接テストがあるプログラムがありますが、毎年30名程度の学生が参加しています。異文化の人とのコミュニケーションを通して広い視野とたくましさを育てて、スケールの大きな看護師になって欲しいと考えています。

国際交流担当 池田 真理教授



看護の専門性と社会性を追求する

質の高い高度な看護実践を可能にする研究者や、高度な看護実践者としての専門看護師の育成、国際的な視野に立って研究する人材の育成などを目指して、設置されました。社会の多様なニーズに応じて活躍できる研究者・実践者を養成します。

大学院

東京女子医科大学大学院看護学研究科は、看護に関する理論と応用学を研究し、その深奥をきわめて、文化の進展と社会に貢献できる人材を育成します。

博士前期課程(修士)

博士前期課程では、主として研究者、また専門看護師として活躍できる人材の育成を目指します。

博士後期課程(博士)

博士後期課程では、主として看護学の研究を創造的に自立してできる研究開発を担う人材の育成を目指します。



CNS・NP

実践看護コース (専門看護師、 ナース・プラクティショナー)

「日本看護系大学協議会専門看護師教育課程認定委員会」による審査を受けて、5つの看護分野にCNS教育課程、1つの看護分野にNP教育課程を設置しています。

助産

助産師国家試験 受験資格取得科目

助産師教育として助産師国家試験受験資格のための授業科目を実践看護学Ⅱ(ウーマンズヘルス)分野において開設しています。



博士前期課程専攻分野名

- 看護基礎科学(食看護学・基礎看護学)
- 看護管理学
- 看護職生涯発達学
- 実践看護学Ⅰ(クリティカルケア看護学CNS
がん看護学CNS)
- 実践看護学Ⅱ(ウーマンズヘルス助産)
- 実践看護学Ⅲ(老年看護学CNS
エンドオブライフケア学NP)
- 実践看護学Ⅳ(精神看護学CNS)
- 実践看護学Ⅴ(地域看護学)
- 実践看護学Ⅵ(小児看護学CNS)

博士後期課程専攻分野(領域)名

- 看護基礎科学 ・食看護学
・看護管理学
・看護職生涯発達学
- 実践看護学 ・クリティカルケア看護学/がん看護学
・ウーマンズヘルス
・老年看護学
・解釈的精神看護学
・地域看護学
・小児看護学

領域INDEX

看護職として社会的な責任と役割を自覚し、豊かな人間性と柔軟な思考力を養い
看護実践者として社会貢献できる基礎となる知識と技術を身につけます。

基礎科学系

基礎科学系はライフサイエンスを枠組みとして、自然科学および基礎医学の領域の生物学、解剖学、生理学、生化学で構成されます。看護の専門職としては人間の生命活動の本質についての基礎知識を身につける必要があります。生命活動を化学および生物学的に理解し、人体の正常な構造と機能などの基礎医学的な知識を習得し、病態を的確に把握できる力を養います。発展する生命科学に対応し問題意識をもって自己学習しうる人材育成を行います。

●教科目

人体の構造と機能、栄養代謝学、生体の化学、生物としての人間、アカデミックスキル演習



人文社会科学系

人文社会科学系は、英語、教育学、社会学の3分野から成っています。英語では、英語を通じて表現されたものの背景にある歴史や文化を学び、感性や国際性を磨くことに主眼が置かれています。教育学では、教育の歴史や哲学を中心に学び、「教育」とは何か、「人間」とは何かについて考え、教育という営みを生みだしてきた人間社会のより良いあり方について模索していきます。社会学では、医療に活かせるコミュニケーション能力、人間集団を理解する方法論を体験的に学習します。3分野に共通する「人間・生命への理解」が医療人の最も重要な基本姿勢です。

●教科目

教育学概論、教職入門、女性とジェンダー、社会と人間、保健医療行動科学、人間関係論、英語Ⅰ・Ⅱ



臨床医学系

臨床医学系は内科学系と外科学系の常勤2名と、医学部スタッフにより、循環器系、呼吸器系、内分泌系、栄養・代謝系、膠原病・免疫、血液系、運動系、脳神経系、腎・泌尿器系、消化器系、皮膚粘膜系、聴覚・耳鼻咽喉系、眼・視覚系、救急・全身管理について、建学の精神である女性の地位確立と経済的独立のために至誠の精神にもとづき最先端の講義を行います。

●教科目

病態学概論、病態学各論Ⅰ・Ⅱ(内科学・外科学基幹科目系統別)、病態学特論



基礎看護学

基礎看護学では、看護の対象者のより健康な生活を実現すべく、看護学のもの見方や考え方を身に付け、共通基本技術・生活援助・診療に伴う援助・ヘルスアセスメントを習得し、それらを実践するために、看護過程展開の方法を学びます。そして臨床実習を通して地域で生活する人への理解を深めます。また病院実習では生活援助の実際を体験し、人間関係を成立発展させ看護過程を展開する経験から、看護者としての役割を学びます。さらに、看護の歴史や倫理を学び看護者に求められる基本的姿勢を身に付けます。

●教科目

看護学概論、基礎看護学各論Ⅰ、基礎看護学各論Ⅱ、基礎看護学各論Ⅲ、基礎看護学各論Ⅳ、基礎看護学各論Ⅴ、基礎看護学実習Ⅰ、基礎看護学実習Ⅱ



母性看護学

女性の健康は、生涯を通じた健康「ウーマンズヘルス」の視点でとらえることが重要です。母性看護学では、すべてのライフステージの女性を取り巻く事象について多角的に解釈できる基礎的能力の習得を目指します。そのため、妊娠期から分娩期、産褥期、新生児期を中心とした母子の健康問題や発達課題と看護だけでなく、思春期や更年期のヘルスケア、女性のライフステージにおけるホルモンの変化、世界の母子保健など幅広い教育を行います。

●教科目

母性病態学
母性看護学概論
母性看護学各論
母性看護学実習



小児看護学

子どもは生涯を通して最もダイナミックに成長・発達を遂げる時期にあります。小児看護学では、子どもは「一個の人格を持ち、尊重されるべき存在」「無限の可能性を持つ存在」「環境との相互作用の中で生活し成長・発達し続ける存在」としてとらえています。子どもと家族、子どもを取り巻く環境を対象とし、生涯発達と子どもの最善の利益を守る観点から、あらゆる健康レベルにある子どもの成長・発達の促進と健康の増進に向けた看護を学びます。

●教科目

小児病態学
小児看護学概論
小児看護学各論
小児看護学実習



成人看護学

成人期は、人生で最も長く変化の著しい期間です。成人看護学では、対象者の病気や治療はもちろんのこと、これまでの生活習慣や社会で果たしている役割、価値観や心理的側面などをふまえた看護を実践するために必要な知識・技術・態度を学びます。成人看護学の教員は、さまざまな実践経験や教育経験を重ねてきており、学生一人ひとりの個性を大切に、自律した看護職者になるための教育を行います。

●教科目

成人看護学概論、成人看護学各論Ⅰ、成人看護学各論Ⅱ、成人看護学各論Ⅲ、成人看護学実習（急性期）、成人看護学実習（慢性期）



老年看護学

高齢者の人生と価値を理解し尊重したうえでその人らしさを大切に生活支援と家族支援を学びます。特に高齢者の個々の身体・生活機能を維持しながらその人のニーズを把握し、高齢者の持っている力や資源を活用し起こりうるリスクを予防する看護の視点が重要です。急性期病院から介護施設まで多様な療養の場で暮らす高齢者を理解し老いや病気と向き合うことを支える看護を学びます。

●教科目

老年看護学概論、老年看護学各論、老年病態学、老年看護学実習Ⅰ、老年看護学実習Ⅱ、統合実習



精神看護学

21世紀は、心のケアの時代です。社会構造の変化、経済状況の悪化、高度テクノロジー化、伝統的家族制度の崩壊など、加速度的に変化する現代社会は、人々に多くのストレスをもたらしています。結果、心のケアに対する人々のニーズは増加の一途を辿っています。本学科では、看護学における心のケアの重要性に基づき、生活の場における精神保健の問題から、精神障害者へのリハビリテーション看護まで、時代的ニーズに即応した研究に取り組んでいます。

●教科目

精神病態学、精神看護学概論、精神看護学各論、精神看護学実習、リエゾン精神看護



地域看護学

地域看護学では、地域で生活している生活者の視点に立ち、適切な看護を展開できる人材育成を目指します。クオリティ・オブ・ライフの向上をはかる実践科学です。本学の地域看護学の領域は、行政看護・産業保健看護・学校保健看護・在宅看護などにおける基本的な看護活動の展開方法、効果的な支援方法、関連保健医療福祉職との連携、グループ育成や組織化、地域ケアシステムの開発などを講義・演習・実習を通して実践能力を高める教育を行います。

●教科目

地域包括ケア概論、地域看護学概論、地域看護学各論、健康教育学、在宅看護論、地域看護学実習Ⅰ（保健師選択：公衆衛生看護管理論、公衆衛生看護展開論ⅠⅡ、地域看護学実習Ⅱ）



看護職生涯発達学

看護職生涯発達学は、本学独自の科目であり、看護職を支援する教育・研究・実践活動を行う領域です。本領域では、キャリアを職業・職務・進路という狭義だけでなく、生涯を通しての人の生き方として広義に捉えます。学生個々人が専門職としての倫理観を養うとともに、医学部あるいは他大学との協働教育、看護学部内での学年を超えたグループワーク等をとおして、女性医療職として主体的に学び生涯発達しつづける能力を高めるための教育を行います。

●教科目

キャリア発達論Ⅰ、キャリア発達論Ⅱ、キャリア発達論Ⅲ、アカデミックスキル演習Ⅰ、アカデミックスキル演習Ⅱ、医療と人権、地域包括ケア連携論、看護倫理



看護管理学

看護管理学は、看護学を基盤に組織論、マネジメントの知識や人を活かす方法論としての心理学・教育学などを看護管理に応用するとともに、看護管理に関わる独自の知識を探究する学問です。看護を受ける患者とその家族に、より良い結果をもたらすために、異なる役割を担う看護・医療・福祉に従事する人々からなる組織・チームが協働するための方法も学びます。

●教科目

国際看護論Ⅰ、国際看護論Ⅱ、家族看護論、看護管理学、災害看護論



Campus Life

実りあるキャンパスライフ

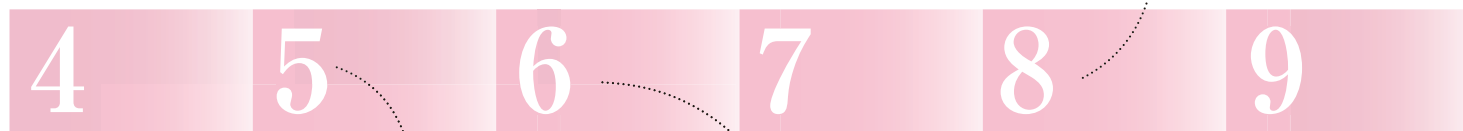
CAMPUS CALENDER



- 吉岡弥生記念講演会
- アルバーノ大学 (ALC) 国際交流

- 梨花女子大学国際交流
- オープンキャンパス

- 学生懇談会 (1年)



- 学部入学式
- 新入生オリエンテーション
- 新入生歓迎交流会
- 学生懇談会 (2~4年)
- 就職オリエンテーション (4年)
- 就職説明会 (4年)



- オープンキャンパス



- ハワイパシフィック大学 (HPU) 短期研修
- アルバーノ大学 (ALC) 短期研修



CLUB & CIRCLE

音楽部

学校行事や病院で演奏しています!

こんにちは、音楽部です。

私たちは入学式や卒業式などの学校行事や病院で演奏をしています。病院コンサートでは患者様と手をつないで歌ったり、手拍子をして歌います。演奏後に患者様が「よかったよ。ありがとう、また来てね。」と笑顔を返してください。このような体験は音楽部に入らないとできないことだと感じています。是非、一緒に歌を歌いましょう。



小児ボランティアOHANA

子ども好きな人、集まれ〜!

こんにちは! 小児ボランティアOHANAです。

私たちは自分たちでイベントを企画して、女子医大病院の小児病棟で子供たちと楽しく遊んでいます。

病棟の中でも季節を感じられるように、夏にはうちわや風鈴、ハロウィンにはお面を作ったり、母の日や勤労感謝の日にはありがとう

カード作りをしています。他にも病棟と共同して、夏祭りやクリスマス会も行っています。土曜日に活動しているので、養護教諭の資格を取りたい人でも活動出来ます。子どもが好きな人、集まれ〜!!



FROM

在校生

先輩、後輩、医学部生と交流できる学び舎。

キャンパスは都心にあり、学校と総合医療施設が隣接しています。実習で分からないことがあっても、すぐ校舎に戻って調べることができるので助かります。また授業が終わった後は、新宿まで気軽に食事や買い物に行けるので、とても便利です。部活はNs戦隊★救急レンジャーとワンダーフォーゲル部に所属しています。レンジャー部ではBLS(※)の演習を行うなどスキルアップにつなげたり、指導の先生のキャリアを教えてもらったりしました。フォーゲル部は医学部との合同部活で、医学部生との交流ができます。部活を通して先輩や後輩、医学部生とも交流でき、充実した学生生活を送っています。

(※) 急に倒れたり、窒息を起こした人に対して、居合わせた人が医師などに引き継ぐまでの応急手当

4年生 小鴨 美沙さん



年間を通じて多彩なイベントを開催しています。同級生や先輩と親交を深めながら、充実した大学生活を送ることができます。



- 解剖慰霊祭
- 女子医大祭



- 創立記念日(12月5日)
- 学生懇談会(2~4年)



- 看護師・保健師
国家試験

10

11

12

1

2

3

- 推薦入試

- 一般入試

- 学部卒業式
- 梨花女子大学(韓国)
短期研修



SUPPORT

NS戦隊★救急レンジャー

モットーは
「私たちにできる最善のことをしよう」。

こんにちは、NS戦隊★救急レンジャーです。
NS戦隊★救急レンジャーは東日本大震災が起きた際、看護学生として何かできることをしたいと思った仲間が集まり設立しました。「私たちにできる最善のことをしよう」をモットーに、BLS(一次救命処置)やFirstAid(応急処置)などを学び、救急処置を実践的な方法で身につける活動をしています。夏には合宿、秋にはキャンパス祭、他大学との交流など活動の場は様々です。ぜひ、レンジャーの一員として"知っていれば誰でもできる"救急処置を学び、たくさんの人に広めていきましょう!



他のクラブ・サークル

- 小児医療研究会スマイル
 - ワンダーフォーゲル部
 - 室内楽団
 - 写真部
- など

オフィスアワー(個人面談)

教員とのコミュニケーションを充実させるためにオフィスアワーを設けています。授業で感じた疑問について相談をしたり、進路についてのアドバイスを受けるなど、学業や学生生活をより充実させることを目的としています。教員との距離が近づくことで勉強の励みになったり、自分の進路をより明確にする手助けとなります。



学生健康管理室

学生健康管理室は、全ての学生が心身の健康の保持増進を図り、有意義な学生生活を送るためのさまざまな活動を行っている施設です。開室時間は校医が在駐していますので、体調が悪い、病気の症状がある、健康面で相談したいことがあるときなどに、いつでも対応することができます。

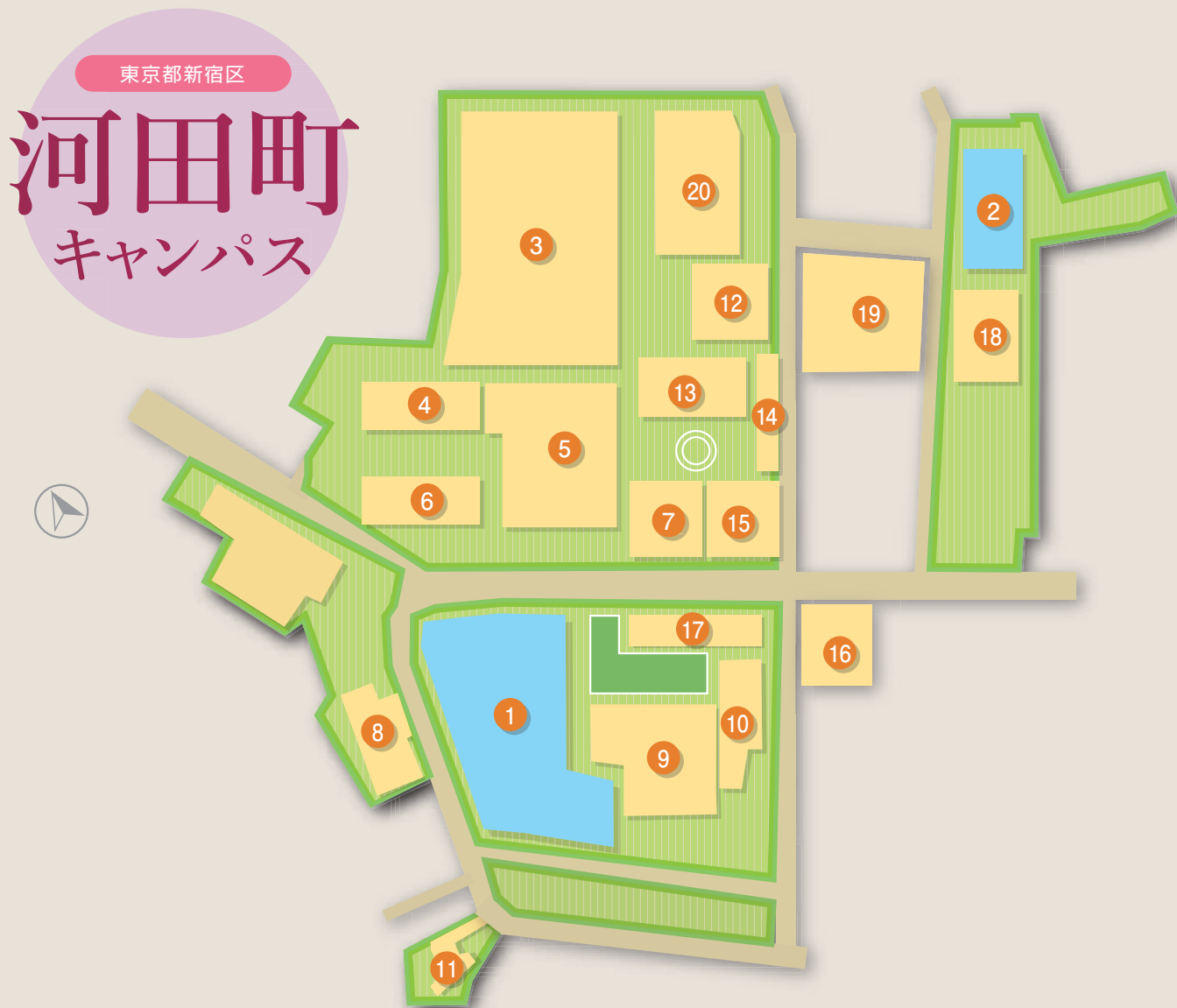


主な診察内容

- 定期健康診断、予防接種、簡単な診療を行っています。
- 発熱、下痢など感染症の疑いがあるときに、授業や実習前に学生健康管理室を受診した学生へ、必要があればインフルエンザウィルス感染のチェック検査を行っています。
- 体調の悪くなった学生のために静養室を完備し、校医や看護師が対応しています。また病状に応じて診療先の紹介と紹介状の作成を行っています。
- 心身や健康に関するあらゆる悩みの相談に応じます。

在学中に患者さんと向き合えるキャンパス

河田町キャンパスは総合医療機関である東京女子医大病院が隣接しています。
 在学中から患者さんとその家族のことを考えた看護意識が芽生える環境です。



- ① 彌生記念教育棟／医学部・看護学部合同校舎
- ② 巴研究教育棟／医学部・看護学部合同実験棟
- ③ 総合外来センター
- ④ 西病棟A
- ⑤ 西病棟B
- ⑥ 日本心臓血圧研究所 研究部
- ⑦ 糖尿病センター
- ⑧ 南病棟
- ⑨ 中央病棟
- ⑩ 東病棟
- ⑪ 第3別館
- ⑫ 北校舎
- ⑬ 中央校舎
- ⑭ 佐藤記念館
- ⑮ 弥生記念講堂
- ⑯ 総合研究棟
- ⑰ 教育・研究棟
- ⑱ 女性生涯教育支援センター
スキルスラボ・e-learning校舎
- ⑲ 東京女子医科大学・早稲田大学連携
先端生命医学研究教育施設 TWIns
(先端生命医学センター)
- ⑳ 第1病棟



Campus Map



⑨ 総合外来センターロビー



① 彌生記念教育棟



① カフェテリア



① 看護学部講義室



② 巴研究教育棟



⑬ TWIns



⑮ 彌生記念講堂



⑳ 第1病棟



⑨ 中央病棟



⑮ 学生健康管理室



大学データ

本学部では、看護師、保健師、養護教諭として、
今後の変動する社会で活躍する自立した女性を育成しています。

入試結果

(人)

	指定校推薦入試			一般推薦入試			一般入試		
	R2	R1	H30	R2	R1	H30	R2	R1	H30
募集人員	40						50		
志願者数	25	18	13	64	55	62	590	420	320
一次受験者	25	18	13	63	55	62	586	415	313
一次合格者	—	—	—	—	—	—	—	—	232
二次受験者	—	—	—	—	—	—	—	—	218
合格者	24	18	12	21	27	33	221	99	104
入学者	24	18	12	21	27	33	45	49	51
倍率	—	—	—	3.04	2.03	1.87	2.66	2.13	2.26

※一般入試の倍率は、実質倍率(志願者 ÷ (正規合格者 + 補欠繰上げ合格者))です。

国家試験合格率

本学部の国家試験合格率は全国平均を上回っています。
卒業後から看護師・保健師として社会で活躍しています。

(人)

		R1年度	H30年度	H29年度
看護師国家試験	受験者数	83	89	90
	合格者	80	88	88
	合格率	96.4%	98.9%	97.8%
保健師国家試験	受験者数	18	14	20
	合格者	18	14	18
	合格率	100%	100%	90.0%
全国平均 (既卒者含む)	看護師	89.2%	89.3%	91.0%
	保健師	91.5%	81.8%	81.4%

●就職先一覧

●東京女子医科大学病院

東京女子医科大学病院
東京女子医科大学東医療センター
東京女子医科大学附属八千代
医療センター

●大学病院

東京大学医学部附属病院
慶應義塾大学病院
北里大学病院
杏林大学医学部附属病院
自治医科大学附属病院

東京慈恵会医科大学附属病院
東邦大学医療センター佐倉病院
東北大学病院

●国公立病院

国立がん研究センター中央病院
国立がん研究センター東病院
国立国際医療研究センター
神奈川県立こども医療センター

●一般病院

横浜南共済病院

●その他

行政機関
学校

●進学先一覧

東京女子医科大学大学院看護学研究科

学 費

●学費

(円)

種 別	入学時	2年目以降の 納入金
入学金	450,000	—
授業料(年額)	1,100,000	1,100,000
実習費(年額)	150,000	350,000
施設設備資金(年額)	300,000	300,000
合 計	2,000,000	1,750,000

●その他の納入金

(円)

種 別	入学時	2年目以降の 納入金
学友会入会費	6,000	—
学友会費(年額)	5,000	5,000
父母会費	120,000 (30,000円×4年間分)	—
災害時安否確認 システム管理費(年額)	1,200	1,200
看護系同窓会費(終身)	30,000	—
合 計	162,200*	6,200

*入学式後に振込をお願いします。

奨 学 金 制 度

有為な人材を育成するために、必要な学資を貸与または給与することによって勉学を援助する次のような奨学金制度があります。また、下記の他にも各都道府県・各市町村の育英奨学金制度があります。

種 類	月 額	備 考
東京都看護師等 修学資金	第一種 36,000円(貸与・無利子)	卒業した年に免許を取得し、直ちに都内の指定施設で引き続き5年間看護師等として従事したとき返還免除あり。
	第二種 25,000円(貸与・無利子)	二口まで申し込み可。勤務による免除なし。
日本学生支援機構	第一種(貸与・無利子) 自宅 20,000円~54,000円より選択 自宅外 20,000円~64,000円より選択	返還は日本学生支援機構返還規程による ■入学時特別増額貸与(有利子) 第一学年において、第一種・第二種を貸与される者で、一定の条件を満たすものは、希望により入学月または機構の定める月の貸与月額に定額100,000円、200,000円、300,000円、400,000円、500,000円の増額貸与を選択できる。 ※入学時特別増額貸与のみは不可
	第二種(貸与・有利子) 20,000円~120,000円より選択	
小林育英会奨学金	25,000円(給付)	資格 ●学資の支弁が困難と認められるもの ●学業・人物ともに優れ、かつ健康であること 期間 ●給与開始の年月から卒業又は修了予定の最短年月日

個別相談会(オンライン) ※事前予約制、先着順(1日30組)

2020年 7月25日(土)、9月19日(土)、10月24日(土)、12月19日(土)
10:00~、10:45~、11:30~、12:15~

お申し込み、詳しい情報は大学HPをご確認ください。

大学HP



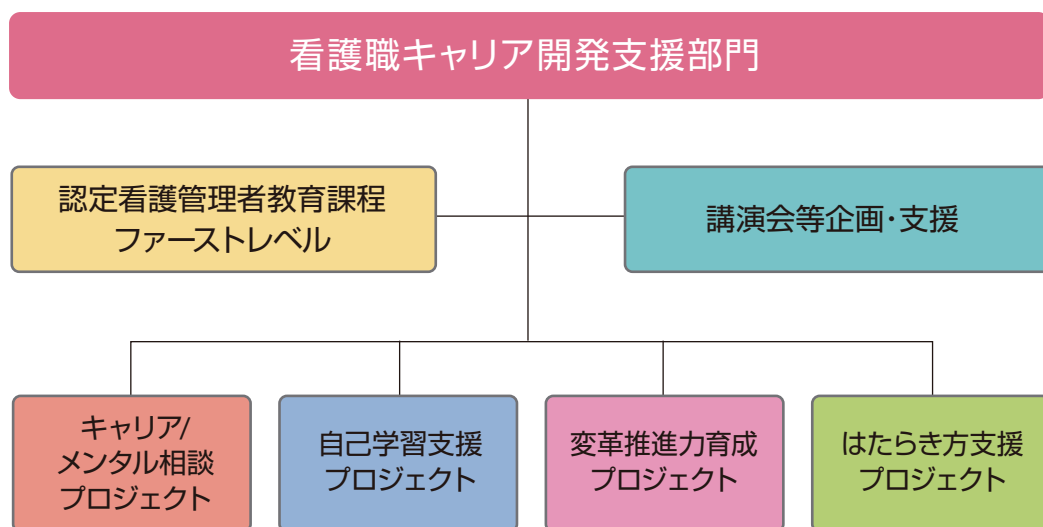
東京女子医科大学の看護職キャリア支援

本学は生涯を通して看護職者が勤務を継続でき、看護職者が自ら成長できるように、さまざまな支援を行っています。

看護職キャリア開発支援部門

看護職キャリア開発支援部門は看護職のキャリア開発と勤務継続を支援するために、看護部、看護学部、看護専門学校が協働し、看護職のキャリア支援システムの構築を目指しています。現在は看護部、看護学部、看護専門学校、経営統括部からなる運営委員が、4つのプロジェクトを立ち上げて活動しています。

臨床看護実践を基盤にした専門性の高い看護職者を育て、本学のみならず、日本全国に通用する看護職者を育成する教育施設としての役割を担っています。



●4つのプロジェクト

キャリア/メンタル相談プロジェクト

その人らしい望ましい職業選択やキャリア開発を支援するキャリアカウンセリングと新人看護師や管理者のメンタル面に関するケアを行うプロジェクトです。

- キャリアカウンセリング
- メンタルヘルスカウンセリング

自己学習支援プロジェクト

各病院の院内研修を超えて、本学の看護職が自ら能動的に学習することを支えるプロジェクトです。

※臨床で経験を積みながら、大学院でキャリアアップを目指したり、専門分野を深めたりする事ができます。

- 看護職の学びのサポート
- 看護専門領域スキルアップ研修
- 自主学習グループ支援

変革推進力育成プロジェクト

看護実践の質の維持・向上を図るための変革推進力を育成するプロジェクトです。

- クリニカルコーチ育成研修
- 師長の変革推進能力向上支援

はたらき方支援プロジェクト

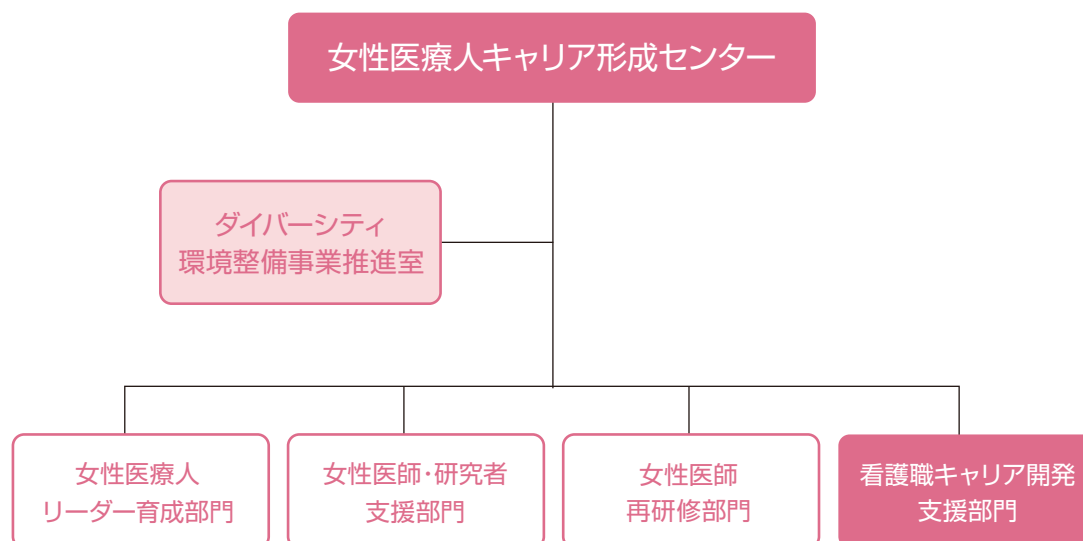
仕事もプライベートも充実させたい看護職のために様々なはたらき方を支援する制度を検討・発信しています。

- 新たに主任になった看護職のためのキャリアセミナー
- ライフイベント支援（妊娠・出産）
- キャリア支援制度（育児・介護・国外研修・進学）

女性医療人キャリア形成センター

「女性医療人キャリア形成センター」は、これまでの「男女共同参画推進局を母体に新たに「ダイバーシティ環境整備事業推進室」を加え、2017年1月1日付けにて設立されました。女性医師・看護師の勤務継続に対する支援、セーフティネットを提供するだけでなく、医療人としてのキャリア形成とその促進、リーダーシップの育成を通じて、リーダーとしてより良い社会を作るために活動する女性医療人を育成することで、これまでのステージからさらに一段上のステージを目指して参ります。

本学は文部科学省2016年度科学技術人材育成費補助事業ダイバーシティ研究環境実現イニシアティブ(特色型)に採択されました。「ダイバーシティ環境整備事業推進室」は、「ダイバーシティ研究勤業実現イニシアティブ」事業を円滑に進めるために、女性医療人キャリア形成センター傘下の4部門と有機的に連携し、事業の司令塔として、多面的な活動を推進します。

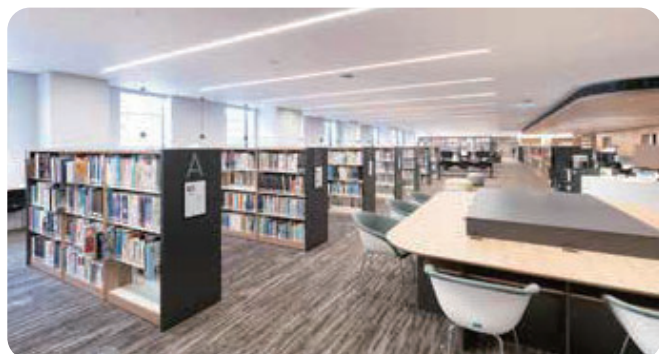


図書館

東京女子医科大学図書館は、本館、東医療センター図書室、大東図書館、看護専門学校図書室、八千代医療センター図書室の5つの図書館があり、約29万冊を所蔵しています。図書館では教員と連携し、アクティブラーニングを支援しています。大学院設置、より看護学関係資料を充実させています。また、本学の学生は卒業後も、規定の範囲内で図書館を利用することが可能です。

東京女子医科大学図書館ホームページ

ホームページでは所蔵書籍の検索のほか、東京女子医科大学が生産した教育研究成果(学術論文など)を見ることが可能です。





東京女子医科大学 看護学部

〒162-8666 東京都新宿区河田町8-1
TEL. 03-3357-4801 (看護学部学務課直通)

最新の情報はホームページをご覧ください
<http://www.twmu.ac.jp/univ/>  女子医大  で検索



地下鉄

都営大江戸線若松河田駅下車
若松口より徒歩約5分

都営新宿線曙橋駅下車
A2出口より徒歩約10分

都バス 東京女子医大前下車

新宿駅西口【宿74系統 東京女子医大行】

渋谷駅東口【早81系統 早大正門行】

高田馬場駅前【高71系統 九段下行】